

3類型	鉦工業品	通巻番号	3-24-196
地域資源名	遠州織物	認定日	平成25年2月4日
地域	静岡県磐田市	所管省庁	経済産業省

事業名：遠州織りの“からみ織”技術を活用したスカーフ・ストール等のブランド化事業

会社名：有限会社 遠州ネット

所在地：静岡県磐田市福田中島1383番地

連絡先：TEL：0538-55-2024
FAX：0538-58-1756

H P：http://www.enshunet.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

遠州織物には、漁網を織る技術として発達した“からみ織”という織物がある。服地・資材用途として発展した高度な織布技術を要する織物ではあるが、昨今では海外品の流入や生産拠点の海外移転などで製造業者数は減少の一途をたどっている。後継者不足も深刻であり、このままでは、失われる技術となってしまうと懸念されている。

本事業では、これまで当社が主に素材産業として生地製造を行うことで培った製造技術を活かし、スカーフ・ストールの商品製造、自社ブランド化に取り組む。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

当社の製造するストールは、様々な要素の組み合わせにより差別化を図っている。2種類のからみ織の組み合わせに始まり、他の織組織との組み合わせ、異素材との組み合わせなどの他、小ロット対応にも取り組み、小規模の織布業者のメリットを活かし独自性を追求し差別化を図る。

◆市場性

希少性や高付加価値の商品を求める消費者層をターゲットとした市場は、細分化されニッチな分野となっていくため、新規参入が可能であり、市場を切り開いていくことが期待できる。

◆販路

テストマーケティングを実施した百貨店を始め、展示会などを活用し、ブランドコンセプトが伝わりやすいセレクトショップをターゲットに販路開拓を行う。自社ホームページによる販売を視野に、ブランドイメージ、産地イメージを重視したPRを行う。



【紗織のからみ織ストール】



【スカーフの製作風景】

地域資源における関係事業者との連携

遠州織物産地、特に当社のある福田地域は、分業により生地を製造する工程を有しているため、各工程を担う企業と密接に連携して事業を推進していく。

また、からみ織という高度な技術を要する織物がスカーフ・ストールとして流通することによって、再評価される機会とし、産地の活性化に繋げていく。